

令和6年度（2024年度）第59回茨城県アンサンブルコンテスト

第48回全日本アンサンブルコンテスト予選

第30回東関東アンサンブルコンテスト予選

参加要項

- 1 主催 一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟／朝日新聞社
- 2 後援（申請予定） 茨城県教育委員会／牛久市・常陸太田市・神栖市・小美玉市・結城市各教育委員会／茨城文化団体連合／茨城県高等学校文化連盟／茨城県教育研究会音楽教育研究部／茨城県高等学校教育研究会音楽部／茨城放送

3 部門・期日・会場

◆地区大会

大会	部門	期日	会場
県東	高校	11月16日（土）	神栖市文化センター 神栖市溝口4991-4 TEL 0299-90-5511
	中学	11月17日（日）	
県南	高校	11月15日（金）	小美玉市生涯学習センター 小美玉市高崎291-3 TEL 0299-26-9111
	中学(第1日)	11月16日（土）	
	中学(第2日)	11月17日（日）	
県西	中学(第1日)	11月16日（土）	結城市民文化センター 結城市中央町2-2 TEL 0296-33-2001
	高校(第1日)		
	中学(第2日)	11月17日（日）	
	高校(第2日)		
県北	高校	11月16日（土）	常陸太田市民交流センター 常陸太田市中城町3210 TEL 0294-73-1234
	中学	11月17日（日）	
中央	高校	11月8日（金）	小美玉市生涯学習センター 小美玉市高崎291-3 TEL 0299-26-9111
	中学(第1日)	11月9日（土）	
	中学(第2日)	11月10日（日）	

◆県大会

県大会	高校、大学	12月20日（金）	牛久市中央生涯学習センター 牛久市柏田町1606-1 TEL 029-874-3111
	中学	12月21日（土）	
	小学、職場・一般	12月22日（日）	

＜審査員一覧＞

審査員公表後は、当該年度の審査員に、当該団体のアンサンブルコンテストが終了するまで指導を依頼したり指導を受けたりしてはならない。また、審査員への金品等の贈与は禁止する。

＜地区大会＞

(五十音順)

地区	県東	県南	県西	県北	中央
審査員名	鎌田 裕子	江原 大介 (11/16.17)	浅利 真	太田 友香	大浦 綾子
	菅井 春恵	鎌田 裕子 (11/15)	安東 京平	清水 大輔	(11/8)
	鈴木 英史	神戸 光徳 (11/15)	磯崎 政徳	豊田 晃生	大澤 健一
	原 進	北川 森央	市原 満	丸田 悠太	太田 友香
	平子ひさえ	須山 芳博	高田 亮	山本 武雄	(11/9.10)
	堀川 豊彦	関谷 直子 (11/16.17)	福島 弘和	渡辺由美子	清水 大輔
	松岡 裕雅	田村 優弥 (11/16.17)	三澤 徹	渡邊 善行	寺田 由美
		長生 淳 (11/15)			名雪 裕伸
		二宮 和弘			福井 弘康
		水口 透 (11/15)			三澤 慶
	宮内 麻里 (11/16.17)				

＜県大会＞

(五十音順)

審査員名	専門	12月20日	12月21日	12月22日
		高校、大学	中学	小学、職・一
鎌田 裕子	ユーフォニアム	○	○	○
木村 達志	打 楽 器	○	○	○
楠木 慶	クラリネット	○	○	○
須山 芳博	ホ ル ン	○	○	○
林田 和之	サクソフオーン	○	○	○
福島 弘和	作 曲	○	○	○
丸田 悠太	フ ル ー ト	○	○	○

＜東関東アンサンブルコンテスト＞

(五十音順)

審査員名	専門	1月25日	1月26日
		小学、高校、大学	中学、職場・一般
浅利 真	サクソフオーン	○	○
大和田智彦	クラリネット	○	○
片岡 寛晶	打 楽 器	○	○
高瀬新太郎	トロンボーン	○	○
福島 弘和	作 曲	○	○
古田 俊博	トランペット	○	○
宮下 英士	フ ル ー ト	○	○

茨城県アンサンブルコンテスト実施規定

◎ 総 則

- 第1条 茨城県アンサンブルコンテストは、各地区大会で選出されたグループが参加して毎年12月に実施する。
- 第2条 実施会場は、その年ごとに一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟理事会でこれを定める。
- 第3条 選出母体となる地区吹奏楽連盟（以下「地区連盟」という）は次の通りとする。
 県東地区 県南地区 県西地区 県北地区 中央地区
- 第4条 理事会は毎年8月末日までに、その年度の茨城県アンサンブルコンテストについての参加要項など必要事項を決定する。

◎ 実施部門 および 参加人員

- 第5条 実施部門は次のとおりとし、参加団体は所属する部門に参加するものとする。ただし、通信制課程の高等学校は「職場・一般部門」あるいは「高等学校部門」どちらか一方への参加を認めるものとする。
- (1) 小学生部門 (2) 中学生部門 (3) 高等学校部門
- (4) 大学部門 (5) 職場・一般部門
- 第6条 各グループの編成は、3名以上8名までとする。原則として地区大会の参加人数を越えてはならない。
- 第7条 1団体から地区大会に出場できるグループ数は各地区の決定による。ただし3グループを下回らないものとする。

◎ 資 格

- 第8条 各部門の参加資格は次のとおりとする。
- (1) 一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟の加盟団体で、本年度連盟会費を定例総会までに納入した団体の団員であること。
 ※ 新規加盟団体に限り、大会参加申込締切までに加盟した団体の大会出場を認める。
- (2) 小学生部門
 構成メンバーは、小学校に在籍している児童とする。
 参加形態は以下のとおりとする。
 ① 単独校 従来どおりの参加形態
 ② 合同バンド
 部員不足により、単独の学校単位で本大会に参加できない小学校が、学校長の許可のもと編成する団体。ただし、1つの合同バンドからの参加は1グループのみとする。
 ③ 地域バンド
 任意の個人または団体が組織し、小学生^{※1}で構成された団体。
- (3) 中学生部門
 構成メンバーは、中学校に在籍している生徒とする。(同一経営の学園内、または同一団体内の小学生^{※1}の参加は認める。)
 参加形態は以下のとおりとする。
 ① 単独校 従来どおりの参加形態。
 ② 合同バンド
 部員不足により、単独の学校単位で本大会に参加できない中学校が、学校長の許可のもと編成する団体。ただし、1つの合同バンドからの参加は1グループのみとする。
 ③ 地域バンド
 任意の個人または団体が組織し、小学生^{※1}、中学生^{※2}で構成された団体。

注：部員不足により、学校単位で本大会に参加できなくなる小学生や中学生に参加の機会を広げる趣旨で合同バンドや地域バンド等の参加を認める。

※1 小学生

学校教育法で定める小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校の小学部に在籍する児童をいう。

※2 中学生

学校教育法で定める中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校の中学部に在籍する生徒をいう。

(4) 高等学校部門

構成メンバーは、同一全日制高等学校に在籍している生徒（同一経営の学園内小学生・中学生の参加は認める）、または同一通信制課程の高等学校に在籍している生徒とする。ただし、通信制課程の高等学校に在籍する生徒は以下の条件を満たす生徒のみとする。

※ 平成18年4月2日から平成21年4月1日生まれの生徒

(5) 大学部門

構成メンバーは、同一大学（大学院も含む）に在籍している学生とする。ただし、管楽器・打楽器・コントラバス専攻学生の参加は認めない。

(6) 職場・一般部門

構成メンバーは当該団体の団員とする。ただし、次の第9条に該当するメンバーおよび職業演奏家の参加は認めない。

第9条 同一奏者が二つ以上のグループに重複して出演することは認めない。

第10条 参加者の資格に疑義あるときは、出演停止または入賞取り消しの処分をすることがある。

◎ 編成・演奏

第11条 編成は木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものとする。ただし、コントラバスのみによる編成およびリコーダーの使用は認めない。

2 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。

3 独立した指揮者は認めない。

4 楽器をまったく使用しない演奏(手拍子や足踏み等のみ)は認めない。

5 ピアノ、チェレスタ、チェンバロ、オルガン等の鍵盤楽器及びハープの使用は認めない。

第12条 演奏者は、原則として地区大会と同一メンバーとする。万が一メンバーの変更の要が生じた場合、その理由と変更メンバーを事前に各地区長を通して申請し、理事長の承認を得るものとする。緊急の場合は当日受付時刻までに出演者変更届（ホームページからダウンロード）を本部まで提出すること。ただし、楽器の変更は認めない。

《出場者変更に関して》

当日メンバーの一人が病気（または、やむを得ない事情により）のため欠席した場合の対応

(1) 申込時の編成が三重奏の場合、メンバーを補充せずに演奏することは認めない。

(2) 欠席者の代わりにメンバーを補充しないで演奏する場合

- ・欠席者氏名、欠席事由を付して理事長宛にメンバーを補充しない旨の届け（出場者変更届）を提出。
- ・プログラムは元の編成で表記する。
- ・編曲許諾は必要ない。
- ・上部大会には欠席者を含め申込時の編成（パート、氏名記載）として推薦する。上部大会には申込時の編成で出場することができる。

(3) 欠席者に代わりメンバーを補充して演奏する場合

- ・出場者変更届を提出（県連盟のホームページに様式有り）
- ・上部大会には当日出演したメンバーで推薦する。上部大会で本メンバーに戻す場合は、県理事長に出演者変更届を提出する。

- 第13条 出演グループは任意の1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。演奏曲は地区大会で演奏したものとする（楽章の変更は認めない）。
- 第14条 演奏時間は5分以内とし、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- 第15条 演奏は、原則としてステージ上で行う。ただし、オフステージでの演奏を希望する団体は、申込時に一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟に申請し、許可を受けることとする。また、演奏者が何らかの理由により移動しなければならない場合は、ステージ上を移動することとし、演奏中舞台裏を上手から下手または下手から上手に移動することはできない。
- 第16条 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者の許諾を受けなければならない。この許諾を受けずにコンテストに出演することは認めない。
※ 作曲者の死後（没後）70年（国によっては50年）を経っていない大半の作品には著作権が存在する。
※ 編曲の管理は日本著作権協会ではなく著作権者（作曲者または楽譜出版社）が行っている。
※ 出版楽譜においても日本国内で演奏許諾がないものがある。
- 第17条 地区大会を実施する部門の出演順は実行委員会において決定する。地区大会において、出場数20グループ未満の場合は原則として録音による審査とする。
2 地区大会を実施しない部門の出演順は公開抽選により決定する。なお、部門日程はアンサンブル事業部において決定する。
- 第18条 演奏開始時刻に間に合わなかった団体は、原則失格とし、審査の対象としない。

◎ 演奏に関する諸権利

- 第19条 茨城県アンサンブルコンテスト出演に伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟に帰属し、一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟がこれを利用することについてコンテスト出演者は何らの異議を述べることができない。
- ① ラジオ、テレビ等の放送をすること。
 - ② 利用の目的を問わず、録音・撮影をすること。
 - ③ DVD・CD等制作のための撮影・録音、および複製販売をすること。
 - ④ 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。
- ※ 参加申込書を提出した時点で、上記内容を承諾したものとみなす。

◎ 審査員および表彰

- 第20条 審査員の数は、原則として7名とし、審査員名は9月1日にホームページに掲載する参加要項にて公表する。
- 第21条 審査員の公表後は、当該年度の審査員に、当該団体のアンサンブルコンテストが終了するまで指導を依頼したり指導を受けたりしてはならない。また、審査員への金品等の贈与は禁止する。
- (1) 上記に違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、その年度における当該団体のアンサンブルコンテスト参加を認めない。大会終了後に発覚した場合はその年度の入賞を取り消しとする。当該審査員においては、次年度以降一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟が主催するコンクールおよびコンテスト等への審査の依頼を行わない。（ここでいう主催者とは理事会を示す）
 - (2) 審査結果について直接審査員に問い合わせることを禁止する。万が一その事実があった場合は賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
- 第22条 審査員の委嘱後、審査員各個人の理由により、審査員総数の7分の1以内の人員に審査不能の状態が生じ、補充が困難な場合は減員のまま審査を行うものとする。

第23条 表彰は次のとおりとする。

- (1) 地区大会においては、「優秀賞」「優良賞」「奨励賞」「努力賞」のいずれかを贈る。
- (2) 県大会においては、「金賞」「銀賞」「銅賞」「努力賞」のいずれかを贈る。

◎ 審査基準

第24条 次の集計方法を用いて順序をつけ、各賞の判断基準とする。

- (1) 審査員評価(技術点・表現点)のうち、審査員別の最高点・最低点をそれぞれ除いた合計。
- (2) 同点により賞の決定や代表決定が困難な場合には、以下の方法により賞および代表グループを決定する。
 - ① 対象グループを比較し、審査員ごとの合計点を席次点に換算。順位合計が少ないグループを上位とする。
 - ② ①での順位合計が同じであった場合は、同点を付けた審査員にのみ該当グループに順位を付けてもらい、改めて席次点合計を算出し判定する。
 - ③ ②でも判定がつかない場合には、審査員全員の協議(投票)で判定する。
- (3) 地区大会の集計方法については、各地区の判断による。

◎ 地区代表推薦

第25条 中学生、高等学校部門は、県内5地区毎に地区大会を開催し、各部門で推薦を受けたグループは、地区代表として出場する資格が与えられる。

- (1) 推薦を受ける地区代表グループ数は、本年度の各地区参加グループ数を基準として、その年度ごとに決定する。
- (2) 県大会へ1団体より推薦出場を認められるグループ数 3グループ以内

第26条 小学生、大学、職場・一般部門は地区大会を行わずに直接県大会とする。

県大会へ1団体より出場を認められるグループ数 3グループ以内

第27条 地区大会から県大会へ推薦されたグループが出場不可能になった場合は、次点に推薦されたグループが出場できる。ただし、県大会申し込み締め切りまでに手続きが完了した場合に限る。

◎ 茨城県代表推薦

第28条 県大会において各部門の推薦を受けたグループは、下記のとおり東関東大会に茨城県代表として出場する資格が与えられる。ただし、高等学校部門に出場した通信制課程の高等学校はその限りではない。

東関東大会へ1団体より推薦出場を認められるグループ数 2グループ以内

令和6年度 茨城県代表団体数一覧

部	小学生	中学生	高校	大学	職場・一般
代表数	#6	#8	#8	2	#7

※ #は茨城県主管大会のため、推薦団体数が1団体多くなっています。

※ 東関東への推薦グループ数は、同一団体から2グループまでとなります。

◎ その他

第29条 茨城県アンサンブルコンテスト実施にあたって理事会が必要と認めた場合は、共催または後援団体を持つことができる。また、賞状・賞品の授与を受けることができる。

第30条 茨城県アンサンブルコンテストの実行委員会委員はその年度ごとに選出する。

第31条 その他開催上の細目については実行委員会が定める。

第32条 (附則)

- 1 この規定は、平成28年2月6日より施行する。
- 2 平成31年2月 3日 一部改訂
令和 2年4月23日 一部改訂
令和 4年4月29日 一部改訂
令和 4年9月13日 一部改訂
令和 6年8月31日 一部改訂

◆第30回東関東アンサンブルコンテスト

小学生、高等学校、大学	令和7年1月25日(土)	茨城・牛久市中央生涯学習センター
中学生、職場・一般	1月26日(日)	

◆第48回全日本アンサンブルコンテスト

中学生、高等学校、大学、職場・一般	令和7年3月20日(木)	福井・福井県立音楽堂ハーモニーホールふくい
-------------------	--------------	-----------------------

県大会諸注意事項

(地区大会については、各地区の要項を参照してください)

1. 受付

各団体は決められた時刻までに受付し、下記の手続きをしてください。

- (1) 団体受付に団体名、グループ名等を報告し、誘導開始予定時刻の変更有無を確認してください。
- (2) ステージ配置図(1部)の提出をお願いします。
- (3) 出演章(出演者数+楽器搬入補助員数)を受領してください。

※ 出演章で鑑賞することはできません。

- (4) プログラム、出演章を受領してください。
- (5) 参加負担金の領収書を受領してください。

2. 楽器置場

- (1) 楽器は、各自で管理してください。
- (2) 係員の指示により、決められた場所に置いてください。緊急避難時に備え、通路の確保をお願いします。
- (3) 各団体の場所に管理責任者をおいてください(ケースに目印をつける、まとめて小さく置く)。
- (4) 演奏終了後は、速やかに搬出し、後の団体の使用に差し支えないようご協力をお願いします。
- (5) 楽器の紛失、破損等の事故の責任は、当連盟では負いません(貴重品を含む)。

3. 誘導

- (1) 誘導開始時刻には、演奏できる状態で集合してください。(時間厳守)
- (2) 打楽器と管・弦楽器は誘導経路が違うので、注意してください。
- (3) 行動は係員の指示に従い、敏速かつ静粛をお願いします。

4. 音出しおよびリハーサル

- (1) 指定された場所、指示された時間で行ってください。
- (2) 指定場所以外では、絶対に音出しをしないでください。
- (3) 打楽器チューニングは、打楽器搬入後、ステージへの移動までに行ってください。

5. 演奏

- (1) 準備は係員の指示に従い、速やかに行ってください。
- (2) 演奏者は、係員から指示を受けたら、速やかにステージに出て行き、放送での案内を待ってください。放送での案内終了後、全員で「礼」をして、ただちに演奏を開始してください。演奏終了後は、全員で「礼」をして退場となります。
- (3) 打楽器は、一度に搬入ができるよう楽器搬入補助員(20名以内)を準備し、事前に十分指導してください。楽器搬入補助員は、打楽器アンサンブルにおいては20名以内、その他のアンサンブルにおいては演奏人数と同数以内となるので、注意してください。万が一、楽器搬入補助員数に増員の要が生じた場合は、楽器搬入補助員増員届(県吹連HPからダウンロード)を県事務局に提出してください。

6. 録音・撮影

- (1) 著作権法により、一切の録音・撮影・録画を禁止します。
- (2) 録音機・カメラ・ビデオはホール内に持ち込むことはできません。

7. ホール内の鑑賞

- (1) 出演者および楽器搬入補助員が鑑賞を希望する場合は、入場券が必要です。
- (2) 保持可能な小楽器以外は、客席に持ち込まないでください。楽器および荷物等での座席確保は禁止します。
- (3) 客席での飲食は、一切禁止します(ガムを含む)。

- (4) 演奏中の私語・移動・演奏後の歓声は、おやめください。
- (5) 携帯電話（スマートフォンも含む）および電子機器（ゲーム機も含む）は、ホール内では必ず電源を切り、時計等のアラームは解除しておいてください。メールの送受信等もホール外でお願いします（休憩中も同様）。
- (6) 鑑賞マナーの悪い場合は、係員が退場させることがあります。
- (7) 3歳未満の乳幼児は、客席へ入場できません。

8. 駐 車

- (1) 係員の指示により、決められた場所に駐車してください。
- (2) 楽器搬出入口付近での駐車および打楽器以外の楽器積み降ろしは、禁止します。

9. その他

- (1) 事前打合せについては、後日連絡します。
- (2) 全てのグループの演奏終了後、表彰式を行います。
- (3) 各団体は、係員および補助員の指示に従って行動してください。
- (4) 事故対策は各団体で責任をもってください。忘れ物には特に注意してください。
- (5) その他、問題が生じた際は、各団体の責任者を通じて連盟本部に連絡してください。
- (6) 参加団体責任者は、出演者の個人情報の取り扱いに関する承諾（県吹連 HP からダウンロード）を事前に書面にてとりまとめておいてください。

参加申込み方法

＜地区大会＞

1. 参加団体は、各地区事務局の指示に従ってください。
2. 提出内容

	締 切 日	備 考
参加申込書等	10月4日（金）	地区の指示に従ってください

3. 提出先

		住 所	氏 名
地区大会	県 東	〒311-1705 行方市内宿390 行方市立北浦中学校 kentou.ibasui@gmail.com	成田 啓毅
	県 南	〒300-1544 取手市山王1000 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校内 ken-nan@iba-sui.jp	県南地区事務局
	県 西	〒306-0054 古河市立中田新田12-1 県立古河第三高等学校 ibasui-kensei@gmail.com	稲毛田 一輝
	県 北	〒317-0052 日立市東滑川町3-17-1 日立市立滑川中学校 ken-hoku@iba-sui.jp	門三野 洋平
	中 央	〒311-4152 水戸市河和田2-15-1 河和田2丁目コミュニティセンター内 ibasui-chuuou@gmail.com	中央地区事務局

※ 電話・FAXによる申込みは厳禁

<県大会>

- (1) 参加申込書を県吹連ホームページよりダウンロードし、申込みおよび参加負担金等の納入を行ってください。申込みについては「県大会申込要領 (P. 15~17)」をご参照ください。
 (2) 購入をご希望の方は券種を問わずお申込みいただけます。ただし、出演する部門の開催日のみ購入が可能です。お申込みいただいた入場券は事前に郵送いたします。

2. 提出締切

		「3. ①~④」提出	参加負担金等納入	備考
小学生部門 大学部門 職場・一般部門		10月25日(金) 午後4時	11月15日(金)	払込取扱票は、メールにて記入例をお送りしますので、郵便局にある払込取扱票にご記入いただき、ご使用ください。
中学生部門 高等学校部門	中	11月15日(金) 午後4時		
	東南 西北	11月22日(金) 午後4時		

3. 提出方法・提出物 ※令和5年度より提出方法を変更いたしましたので、ご注意ください。

【申込締切りまで】

以下のデータをメールに添付し、送信してください。

- ①参加申込書ファイル (Excelデータ)
- ②参加申込書 (PDFデータ)
- ③自由曲スコア表紙をPDFに変換したデータ
(曲名、作曲者名、編曲者名、編成、出版社がわかるページ)
※フレキシブルの場合は、各パート使用する楽器に○印を付ける
- ④演奏許諾書 (レンタル譜等) をPDFに変換したデータ
※ PDFデータは、グループごとに1つにまとめてください。

※ PDFに変換できない場合は、②、③、④のコピーを、書留郵送または特定記録で送付。その際は締切日までに県事務局に必ずご連絡ください。

※小学生部門、中学生部門において合同参加の場合は、各団体が①を作成し、それぞれの所属長が職印を押印した②と併せて送付してください。③、④については、いずれかの団体から提出をお願いします。

【大会当日】HPよりダウンロードし、団体受付に提出してください。

- ・ステージ配置図 1部

4. 提出先

一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟事務局

ken-jimu@iba-sui.jp

〒300-1544 取手市山王1000 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校内
 一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

5. 参加負担金等について

参加負担金	グループ	小学生	8,000 円	郵便払込	金額は1グループごと 合同参加の負担金については 1グループ分
		中、高	10,000 円		
		大、職・一	12,000 円		
	個人	小学生部門	1人 1,200 円	郵便払込	出演者人数分 (プログラムを含む) ※出演者および楽器搬入補助員 が鑑賞を希望する場合は、前売入 場券をお求めください
		中学生部門	1人 1,400 円		
		高校部門	1人 1,600 円		
		大学部門	1人 1,800 円		
		職・一部門	1人 2,000 円		
	入場券等郵送料		600 円	郵便払込	無料入場券3枚、前売入場券
	前売入場券	小学生券	1枚 700 円	郵便払込	事前に郵送します ※部員・団員、関係者、保護者用
一般券		1枚 1,200 円			
前売プログラム	500 円			当日団体受付にてお渡しします	

払込手数料は各団体負担となります。

※ 出演日以外の前売入場券の申込みはできません。

※ 出場辞退等の場合も返金いたしません。

編 成 表 記

金管	木管	打楽器	コントラバス		表記名	備考
○	×	×	×	→	金管○重奏	Euph・Tubaの編成も金管○重奏とする
×	○	×	×	→	木管○重奏	ホルンを含む場合は可
×	×	○	×	→	打楽器○重奏	
○	×	○	×	→	金管○重奏	
×	○	○	×	→	木管○重奏	
○	○	×	×	→	管楽○重奏	
○	○	○	×	→	管楽○重奏	
○	×	×	○	→	金管○重奏	
×	○	×	○	→	木管○重奏	
○	○	×	○	→	管楽○重奏	
○	×	○	○	→	金管○重奏	
×	○	○	○	→	木管○重奏	
○	○	○	○	→	管楽○重奏	

※1 同一楽器のみの場合は「(楽器名)○重奏」となる。

例) クラリネット○重奏、サクソフーン○重奏、トランペット○重奏など

※2 持ち替えも含め少数の打楽器やコントラバスが加わる場合は主体となる編成名称のみで表記する。

※3 打楽器が主体となっている場合は少数の管楽器やコントラバスが加わっていても打楽器○重奏で表記する。

楽 器 名 略 語 表

略 語	楽 器 名	略 語	楽 器 名
Picc	Piccolo	Fl	Flute
A.Fl	Alto Flute	Ob	Oboe
E.Hr	English Horn	Bsn	Bassoon
EsCl	Es Clarinet	Cl	Clarinet
A.Cl	Alto Clarinet	Basset	Basset Horn
B.Cl	Bass Clarinet	C.A.Cl	Contra Alto Clarinet
C.B.Cl	Contra Bass Clarinet	S.Sax	Soprano Saxophone
A.Sax	Alto Saxophone	T.Sax	Tenor Saxophone
B.Sax	Baritone Saxophone	Bs.Sax	Bass Saxophone
P.Trp	Piccolo Trumpet	Trp	Trumpet
Cor	Cornet	Flug	Flugelhorn
Hrn	Horn	A.Hrn	Alto Horn
Trb	Trombone	B.Trb	Bass Trombone
Euph	Euphonium	Bari	Baritone Horn
Tub	Tuba ※Bassを含む	St.B	String Bass
Timp	Timpani	Perc	Percussion
S.Dr	Snare Drum	B.Dr	Bass Drum
Glock	Glockenspiel	Mari	Marimba
Xylo	Xylophone	Vib	Vibraphone

「参加申込書」記載上の注意

団体名	□□市（町・村）立は必ずつけ「□□市（町・村）立〇〇小（中）学校」とする。
	茨城県〇〇郡は省略し「□□町（村）立〇〇小（中）学校」とする。
	茨城県立の県立のみをつけて「県立〇〇高等学校」とする。
	小・中・高校は吹奏楽部は省略する。
曲名	スコアの表記に合わせる。
	海外の作品の場合は必ず邦題を記載する。
	スペリングは大文字・小文字に注意する。
	〇〇〇（空欄）〇〇〇のようにあける場合と〇〇〇・〇〇〇のように「・」をつける場合があるのではっきりさせること。
	組曲等の場合は演奏する楽章を明記する。ただし申込時に未定の場合は、大会当日団体受付に提出する（様式自由）。申込書に明記した楽章の変更は認めない。
作曲・ 編曲者名	外国人はカタカナ表記とし、ファーストネームはつけない。 ただし、 スペリングはフルネームで記入 すること。
	編曲作品の場合は、必ず編曲者名を記入する。
演奏者氏名 楽器名	「姓」「名」の間は1マス空ける。氏名掲載の有無を忘れずに入力する。 持ち替え楽器がある場合は必ず入力すること。3つ以上持ち替えがある場合は印刷シートをプリントアウトし赤で書き込むこと。
学校長 所属長名	学校においては、学校長・所属長の職・氏名を記載し、職印を使用する。 その他においては、代表者の職・氏名を記載し、職印（認印）を使用する。

入場券およびプログラム購入方法

当日の入場券・プログラム料金は下記の通りとします。

		金額	購入	備考
一般入場券	地区大会	地区要項参照	大会当日	県大会において、中高生は、一般券購入のこと。
	県大会	小学生券 700円 一般券 1,200円		
プログラム	地区大会	300円		
	県大会	500円		

第59回茨城県アンサンブルコンテスト申込要領 ＜小学生、大学、職場・一般＞

Eメールによる電子データの送信が必要となります。下記の手順に従い、申込みを完了させてください。また、参加負担金等の払込みについても必ずご確認の上、手続きをお願いいたします。

記

1. 参加申込書を県吹連ホームページ (<http://www.iba-sui.jp/>) からダウンロードする。
2. ダウンロードした申込書に必要事項を入力する。
※「はじめに」のシートと「記入シート」内の＜記入の仕方＞をよく読み入力してください。
3. 入力後、ファイルに「(団体名)」と名前を付け、一時保存する。
4. 「印刷シート」をプリントアウトし、職印を押印。
5. 押印した用紙をPDFに変換し、「(団体名)」と名前を付け保存する。
6. 以下のデータをメールに添付し、送信する。
 - ① 参加申込書ファイル (Excelデータ)
 - ② 参加申込書 (PDFデータ)
 - ③ 自由曲スコア表紙をPDFに変換したデータ
(曲名、編成、作曲者名、編曲者名、出版社がわかるページ)
※フレキシブルの場合は、各パート使用する楽器に○印を付ける
 - ④ 演奏許諾書 (レンタル譜等) をPDFに変換したデータ※ PDFデータは、グループごとに1つにまとめてください。
※ PDFに変換できない場合は、②、③、④のコピーを、書留郵送または特定記録で送付。
その際は締切日までに県事務局に必ずご連絡ください。

提出先 ken-jimu@iba-sui.jp

〒300-1544 取手市山王1000 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校内
一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

※ 事務局でメールを確認しましたら返信メールをお送りします。数日経過しても確認メールが届かない場合は、届いていない可能性もありますので、お手数ですがご連絡ください。

~~~~~ここまでを10月25日(金)午後4時までに終了させる~~~~~

### ＜申込み後＞参加負担金等の払込みについて

メールにて払込取扱票の記入例をお送りしますので、郵便局にある払込取扱票に必要事項を記入し、11月15日(金)までに郵便局にて入金してください。

※ 参加申込み時に参加負担金等の振込みの必要はありません。

※ 払込手数料は参加団体でご負担いただきますようお願いいたします。

- ◇ 演奏者の氏名は特にお間違えのないようご入力下さい。
- ◇ ステージ配置図等の必要書類は県吹連ホームページよりダウンロードしてください。
- ◇ その他、ご不明な点は県吹連事務局までお問い合わせください。

## 第59回茨城県アンサンブルコンテスト申込要領 中央地区代表＜中学生、高等学校＞

Eメールによる電子データの送信が必要となります。下記の手順に従い、申込みを完了させてください。また、参加負担金等の払込みについても必ずご確認の上、手続きをお願いいたします。

### 記

1. 参加申込書を県吹連ホームページ (<http://www.iba-sui.jp/>) からダウンロードする。
2. ダウンロードした申込書に必要事項を入力する。  
※「はじめに」のシートと「記入シート」内の＜記入の仕方＞をよく読み入力してください。
3. 入力後、ファイルに「(団体名)」と名前を付け、一時保存する。
4. 「印刷シート」をプリントアウトし、職印を押印。
5. 押印した用紙をPDFに変換し、「(団体名)」と名前を付け保存する。
6. 以下のデータをメールに添付し、送信する。
  - ① 参加申込書ファイル (Excelデータ)
  - ② 参加申込書 (PDFデータ)
  - ③ 自由曲スコア表紙をPDFに変換したデータ  
(曲名、編成、作曲者名、編曲者名、出版社がわかるページ)  
※フレキシブルの場合は、各パート使用する楽器に○印を付ける
  - ④ 演奏許諾書 (レンタル譜等) をPDFに変換したデータ  
※ PDFデータは、グループごとに1つにまとめてください。  
※ PDFに変換できない場合は、②、③、④のコピーを、書留郵送または特定記録で送付。  
その際は締切日までに県事務局に必ずご連絡ください。
7. 参加負担金等の払込みについて  
払込票の記入例に従って必要事項を記入し、「前売入場券・参加負担金等」のシートに表示される合計額を郵便局にて、11月15日(金)午後4時までに入金してください。払込手数料は参加団体でご負担いただきますようお願いいたします。

提出先 [ken-jimu@iba-sui.jp](mailto:ken-jimu@iba-sui.jp)

〒300-1544 取手市山王1000 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校内  
一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

※ 事務局でメールを確認しましたら返信メールをお送りします。数日経過しても確認メールが届かない場合は、届いていない可能性もありますので、お手数ですがご連絡ください。

- ◇ 演奏者の氏名は特にお間違えのないようご入力下さい。
- ◇ ステージ配置図等の必要書類は県吹連ホームページよりダウンロードしてください。
- ◇ その他、ご不明な点は県吹連事務局までお問い合わせください。



## 第59回茨城県アンサンブルコンテスト申込要領 県東、県南、県西、県北地区代表〈中学生、高等学校〉

Eメールによる電子データの送信が必要となります。下記の手順に従い、申込みを完了させてください。また、参加負担金等の払込みについても必ずご確認の上、手続きをお願いいたします。

### 記

1. 参加申込書を県吹連ホームページ (<http://www.iba-sui.jp/>) からダウンロードする。
2. ダウンロードした申込書に必要事項を入力する。  
※「はじめに」のシートと「記入シート」内の〈記入の仕方〉をよく読み入力してください。
3. 入力後、ファイルに「(団体名)」と名前を付け、一時保存する。
4. 「印刷シート」をプリントアウトし、職印を押印。
5. 押印した用紙をPDFに変換し、「(団体名)」と名前を付け保存する。
6. 以下のデータをメールに添付し、送信する。
  - ① 参加申込書ファイル (Excelデータ)
  - ② 参加申込書 (PDFデータ)
  - ③ 自由曲スコア表紙をPDFに変換したデータ  
(曲名、編成、作曲者名、編曲者名、出版社がわかるページ)  
※フレキシブルの場合は、各パート使用する楽器に○印を付ける
  - ④ 演奏許諾書 (レンタル譜等) をPDFに変換したデータ※ PDFデータは、グループごとに1つにまとめてください。  
※ PDFに変換できない場合は、②、③、④のコピーを、書留郵送または特定記録で送付。  
その際は締切日までに県事務局に必ずご連絡ください。
7. 参加負担金等の払込みについて  
払込票の記入例に従って必要事項を記入し、「前売入場券・参加負担金等」のシートに表示される合計額を郵便局にて、11月22日(金)午後4時までに入金してください。払込手数料は参加団体でご負担いただきますようお願いいたします。

提出先 [ken-jimu@iba-sui.jp](mailto:ken-jimu@iba-sui.jp)

〒300-1544 取手市山王1000 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校内  
一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

※ 事務局でメールを確認しましたら返信メールをお送りします。数日経過しても確認メールが届かない場合は、届いていない可能性もありますので、お手数ですがご連絡ください。

- ◇ 演奏者の氏名は特にお間違えのないようご入力下さい。
- ◇ ステージ配置図等の必要書類は県吹連ホームページよりダウンロードしてください。
- ◇ その他、ご不明な点は県吹連事務局までお問い合わせください。